

**新日軽**

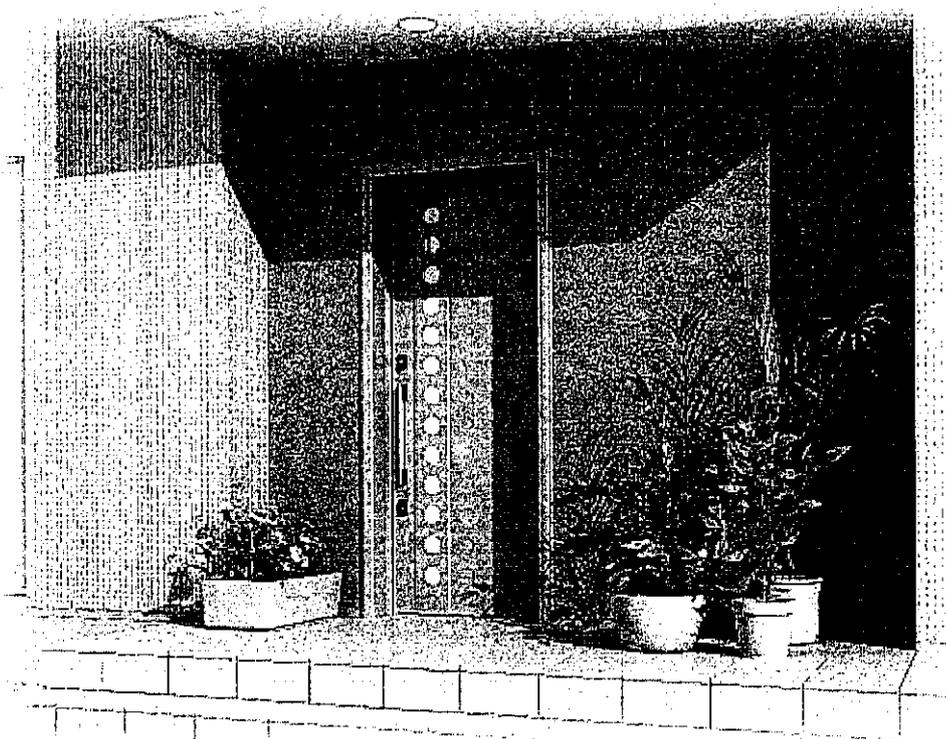
**断熱スライディングドア**

**お施主様用マニュアル**

必ずお施主様にお渡しください。

このたびは、新日軽の商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
商品のお手入れ時には、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に行ってください。

この取り扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう  
大切に保管してください。



販売店・工務店様

この説明書は、施工後、お客様へ必ずお渡しください。

# INDEX

## 1.ご注意

安全上の注意 .....	3
取付上の注意 .....	3
使用上の注意 .....	3~5

## 2.各部の名称

ドア .....	6
電気錠 .....	7
電池錠 .....	8
リモコン .....	8

## 3.操作方法

開閉操作（リニア駆動装置） .....	9~10
電気錠操作盤および増設操作盤による操作方法 .....	10・11
リモコンによる操作方法 .....	11
キー（手動鍵）または、サムターンでの操作 .....	11
リモコンキーの登録/抹消 .....	12

## 4.メンテナンス

ドア .....	13・14
錠受け .....	15
リニアモーター駆動装置 .....	15
電池交換 .....	16

## 5.商品仕様 .....

## 6.「故障かな？」と思ったら .....

## 7.商品まめ知識 .....

## 8.商品保証について .....

## 9.修理依頼について .....

# 1.安全上・取付上のご注意

## ■ 安全上のご注意

### ドア本体・リニア駆動装置・電気錠・電池錠 共通事項

#### 絵表示について

この取扱説明書には、いろんな絵表示が記載されています。  
これらは、商品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれの内容を示しています。



この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負ったり財産に損害を負うおそれの内容を示しています。

#### ● 絵表示の説明



**禁止**

してはいけない内容



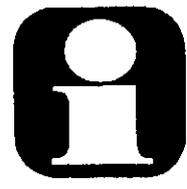
**指示**

しなければならない内容



**注意**

気をつける内容



**お役立ち情報**

覚えておくと良い内容

### リニア駆動装置・電気錠

本装置は、家庭用100V電源（AC100V）を使用します。  
感電・漏電・火災等の事故や、故障の元となりますので、注意事項を必ずお守りください。

## ■ 取付上のご注意

### リニア駆動装置・電気錠・電池錠 共通事項



雨や水のかかる場所・湿気の多い場所や、ホコリの多い場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所や暖房機器の近くなど、高温となる場所には設置しないでください。

### リニア駆動装置・電気錠



電源の配線は特に注意して、抜け・ゆるみがないように確実に結線してください。  
AC100V電源の工事は、電気工事士の資格所持者が行ってください。  
操作制御盤のアース線（緑色、単線）を確実に接続してください。

# 1.使用上のご注意



## 警告【リニアモーター駆動装置・電気錠・電池錠】



分解・取り外しや改造はしないでください。  
修理や移設・取り外しは、施工店様または弊社サービス店におまかせください。  
発熱等の異常が発生した場合は、電源を切り、施工店様または弊社サービス店へご連絡ください。

雷が鳴り始めたら、電源スイッチ等に触れないでください。

※ 落雷による感電のおそれがあります。

水などの液体をかけたり、水で濡れた手で触らないでください。

また、装置の中に、針やヘアピン等の金属類を差し込まないでください。



清掃はコンセントの電源プラグを抜いてから行ってください。  
清掃には中性洗剤液を含ませた柔らかい布を、固く絞って使用してください。

※ 電源プラグを抜かずにモーター部やコントローラーの清掃をすると、感電のおそれがあります。



## 注意【リニアモーター駆動装置】



煙が出ている、変な臭いがするなどの異常を感じた時は、コントローラーの電源スイッチを切るか、ドアエンジンが接続されている系統のブレーカーを「OFF」にしてください。

※ 直ちに施工店様または弊社サービス店に点検をご依頼ください。



湯気などが、ドアエンジンに直接かからないようにしてください。  
また、ドアエンジンの真下に、暖房装置や加湿器を置かないでください。  
※ 内部に結露等が発生し、火災や感電および故障のおそれがあります。

作動直後には、モーター内部には高温になっている部分があります。  
手や溶けるようなものを差し込まないようにしてください。

戸にぶつかったり、寄りかからないでください。

※ 破損等、機能に影響を及ぼすおそれがあります。



殺虫スプレーや洗剤スプレーなどを、ドアエンジンに直接吹きかけないでください。

※ 部品の変色や変形の原因になります。

ドアに物をぶつけない様に気をつけてください。

※ 変形により、動作不良や異音発生となるおそれがあります。

戸にレターケースのように、ゆれ動くものを吊り下げないでください。

※ 動作不良の原因になります。



旅行等で長期間ご使用にならない場合は、ドアエンジンの電源を切っておくか、ブレーカーを「OFF」にしておいてください。

電源投入直後および、停電後の最初の1回目の往復は学習動作を行ないます。  
通常の動作に比べて、開閉のスピードが異なりますのでご注意ください。

※ 学習動作について詳しくは P.10 をご覧ください。

ドアは施工完了からしばらくすると、建設状況や、納入設備等の影響で建付けが変化することがあり、施工直後は問題無く作動していても、後日再調整が必要になる場合があります。動きがおかしいと感じたら、施工店様または弊社サービス店へ調整をご依頼ください。

## 注意【電気錠・電池錠】



デッドボルト（カマ）を出したままドアを開閉しないでください！  
デッドボルトの突起が身体に当たる危険があるばかりではなく、受け金具や枠を傷めます。



リモコンキー（送信機）を、登録してからお使いください。  
当工場出荷時には、補助錠ユニットにリモコンキーを登録してありません。  
ご使用前に、必ず登録操作を行ってください。  
（登録方法は、P.12の登録/抹消方法をご覧ください。）



錠前（ハンドルやデッドボルト等）にぶつからないように、気をつけてください！  
当たってケガをしたり、衣服を引っ掛けて転倒したりする怖れがあります。  
ドア付近でのお子様の遊びや、ドア付近に身体の不自由な方や、お年寄りが立ち止っていたりしないよう、保護者の方はご注意ください。



リモコンキー（送信機）を操作する時は、ゆっくり確実にボタンを操作してください。  
す早く操作すると、反応しない場合があります。

リモコンキー（送信機）操作で施錠した場合は、必ず施錠確認を行ってください。

リモコンキー（送信機）の電池寿命は、1日20回の使用で約1年です。  
定期的な電池交換をおすすめします。「作動距離が短くなってきたな」と感じたら早目に電池を交換してください。  
（交換方法は、P.16の電池の交換方法をご覧ください。）

## 注意【電池錠】



新旧の電池や、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください！  
また、長時間ご使用にならない場合は、補助錠ユニット（扉に設置）の電池を抜いてください。液濡れし故障等の原因となります。



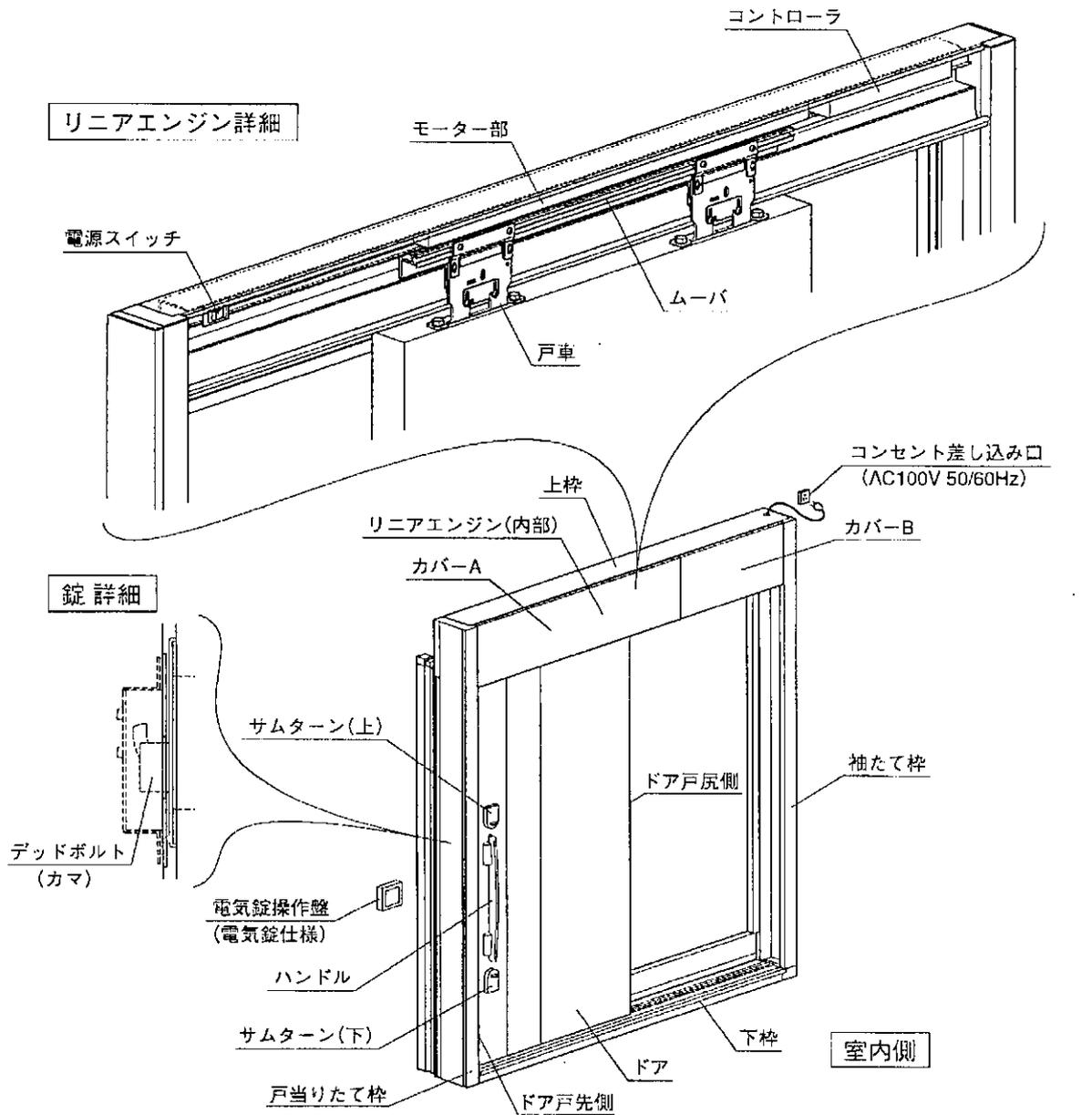
補助錠ユニット（扉に設置）の電池寿命は、1日10回の使用で約1年です。  
定期的な電池交換をおすすめします。「ピーピー……ピー」とブザーが7回鳴ったら、電池交換の合図です。早目に補助錠ユニットの電池を交換してください。  
そのまま使い続けると数日で「ピー」と1回鳴動するだけで、正しく施解錠できなくなります。（交換方法は、P.16の電池の交換方法をご覧ください。）



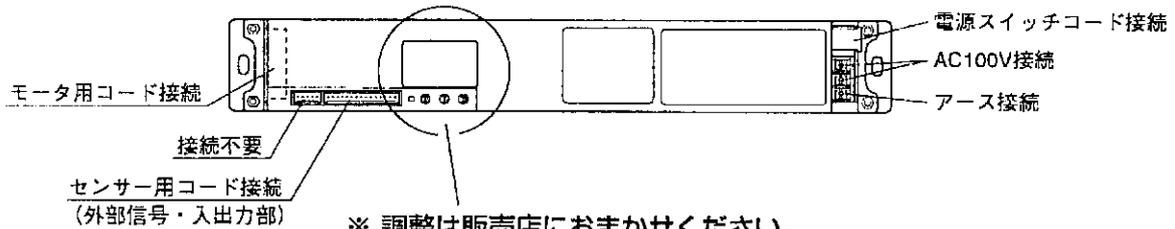
補助錠ユニット（扉に設置）の電池を装着してからお使いください。  
お買い上げ時には、電池は装着されていません。ご使用前に、必ず同梱されている電池を、装着してください。  
（取り付け方法はP.16の電池の交換方法をご覧ください。）

# 2.各部の名称

## ■ ドア

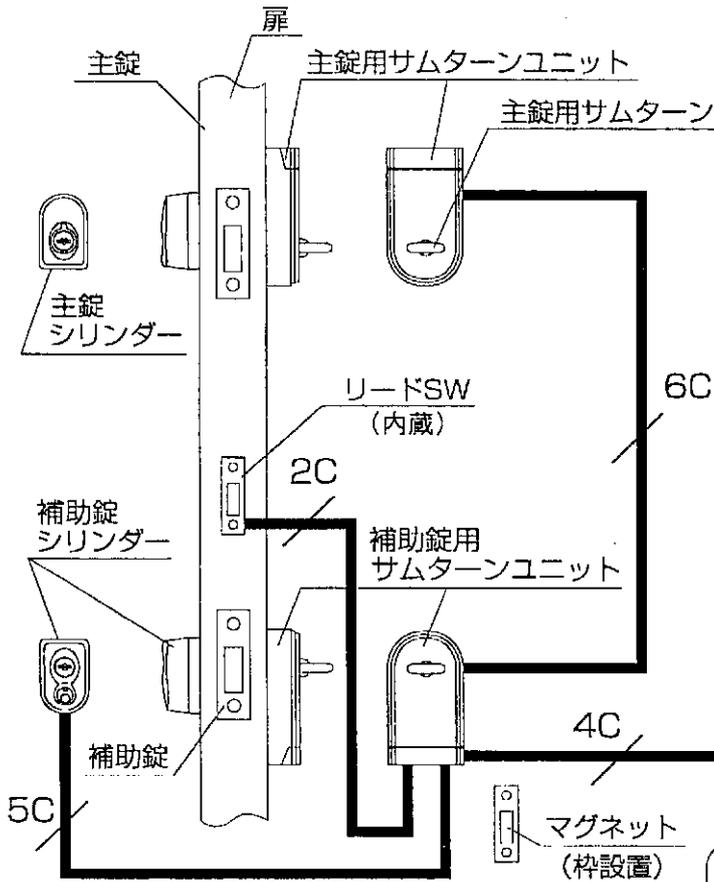


### コントローラ詳細

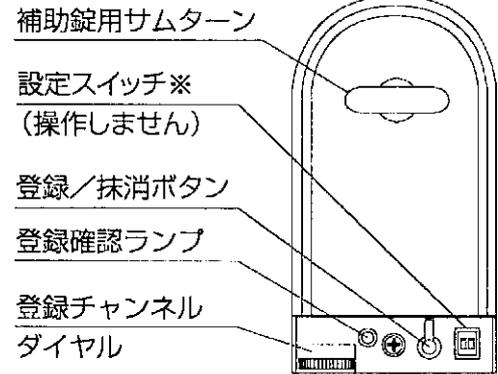


※ 調整は販売店におまかせください。  
誤った調整は事故・故障の原因となりかねません。

# ■ 電気錠仕様

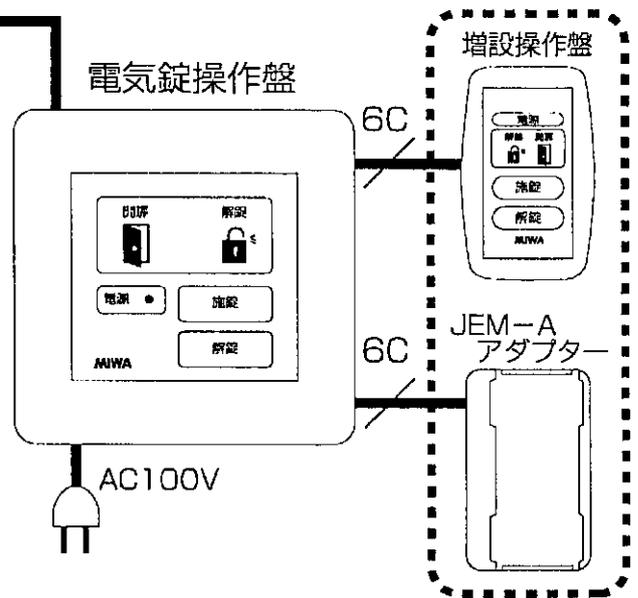
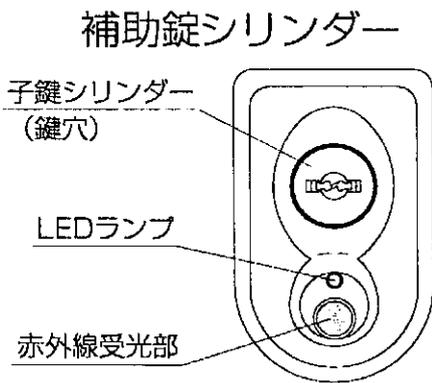


## 補助錠用サムターンユニット



《化粧カバーを外した図》

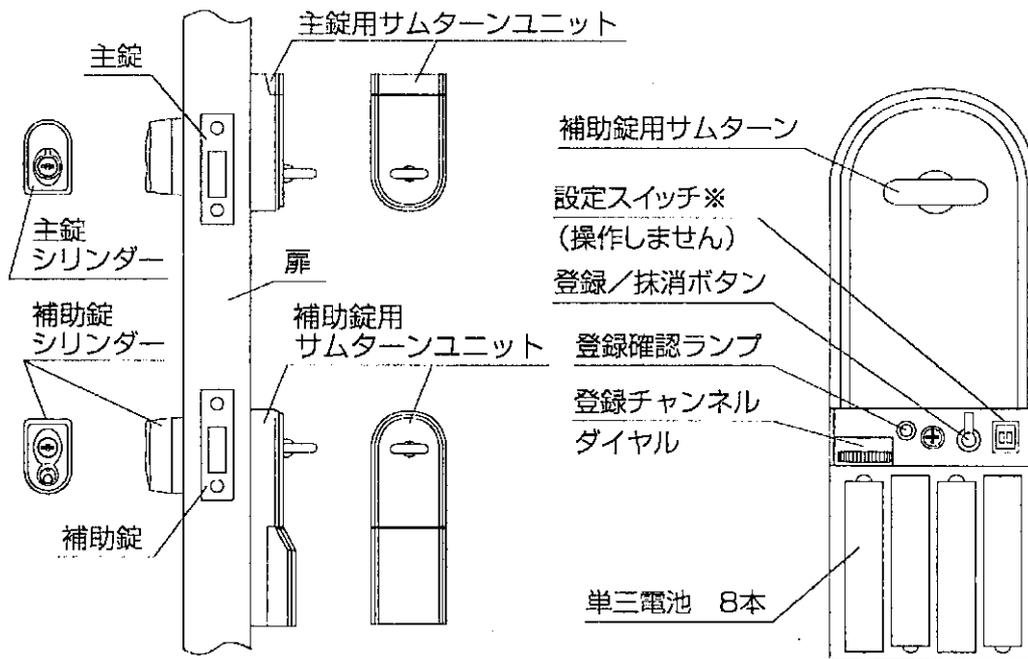
※このスイッチには手を触れないでください。  
(設定が変わり正常に動かなくなります。)



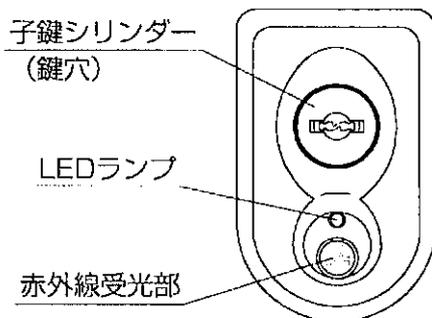
〔 〕内は、オプション

## 2.各部の名称

### ■ 電池錠仕様



### 補助錠シリンダー

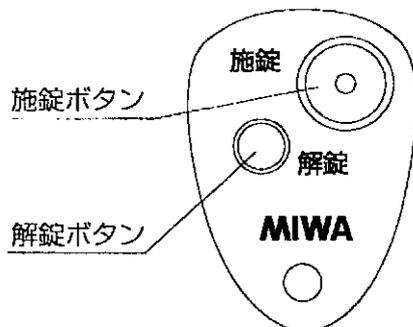


《電池カバーを外した図》

※このスイッチには手を触れないでください。  
(設定が変わり正常に動かなくなります。)

### ■ リモコン

赤外線リモコンキー (送信機)



# 3.操作方法 (リニア駆動装置)

## ■ ドアの開閉操作

※ 最初に電源スイッチが入っていることを確認してください。

電源スイッチが入っていない場合は、P.10 ●電源スイッチ「入」後の1回目の操作から行ってください。

### 通常の操作

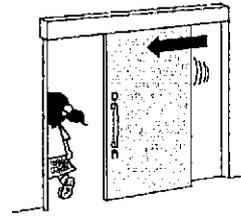
① ドアを開く方向に2cm程動かすと…



② 静かに全開



③ その後は自動的に閉まります



〈関連部品による操作〉

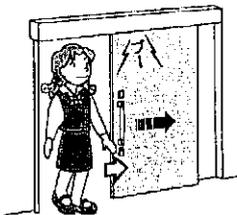
・錠を施錠し、内部操作盤もしくはリモコンで解錠を行ってください。→上記②、③の動作を行います。

## ● ドアを開いたままの状態にしたい時の操作。

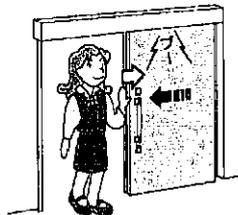
ドア開いたままの状態にするには以下の2通りの方法があります。

①、②のどちらかの操作をすると、ブザーが1回鳴り開放状態となります。

① 開く途中のドアを素早く全開位置へ動かすと…



② 全開した位置にあるドアを3秒以上開く方向に押せば…



※ 通常操作に戻す場合は、ドアを2cm以上閉める方向に動かしてください。以後通常動作に戻ります。

## ● 障害物にぶつかると

〈閉まる動作中の場合：ドア戸当り側でぶつかった場合〉

通常は、障害物にぶつかると反転して全開の位置まで開きその後自動で閉まります。(セーフティリターン)

ドアが閉まるとき人や障害物に当たると…



すぐに反転して全開します



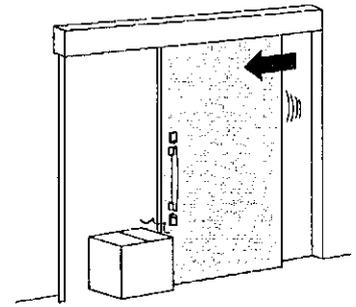
反転したところで、戸が一旦停止し障害物の有無を再確認してから全開します



# 3.操作方法 (リニア駆動装置・電気錠・電池錠)

## ● ぶつかった位置に障害物が残っている場合

- ① 障害物にぶつかると反転して全開の位置まで開き、その後閉まります。
- ② 再び障害物にぶつかると、開く動作をしブザーが1回鳴り全開のままになります。  
(セーフティストップ)
- ③ 通常動作に戻すときには、障害物を除去し、ドアを8cm以上動かしてください。  
以後通常動作にもどります。



## ● ぶつかった位置に障害物が残っていない場合

ぶつかった位置で一時停止し、安全確認後、完全に閉まる動作を行います。以後通常動作を行います。

〈開く動作中の場合：ドア戸尻側でぶつかった場合〉

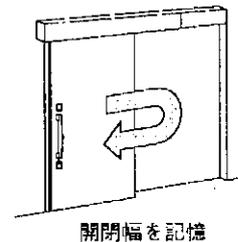
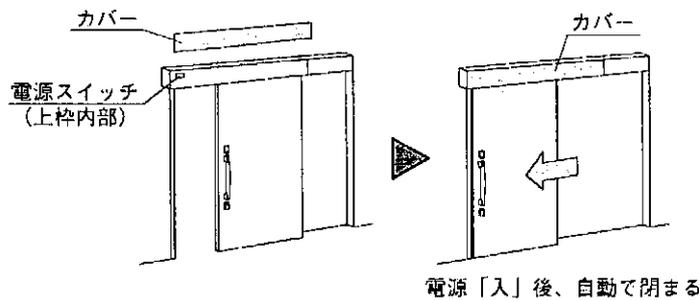
障害物にぶつかった位置で一時停止し、その後その後自動で閉まります。

## ● その他の場合

- ・ 停電時は普通のドアと同じように手で自由に開閉できます。
- ・ 閉動作中に強制的に開けようとすると障害物にぶつかった時と同じ動作を行います。
- ・ 電源が入っている時は扉を中間位置で停止することは出来ません。電源を切る必要があります。

### ● 電源スイッチ「入」後の1回目の操作 (ドア開閉幅の記憶)

- ① 電源スイッチを『入』にしてください。  
電源ランプ：約5秒間点滅後→点灯  
電源スイッチはカバーを外すと見えます。  
中間部にドアある場合は、一度自動で閉まります。
- ② ドアを開ける方向に2cm以上動かしてください。  
ドアはゆっくり全開の位置まで動き、  
全開後に自動で閉まります。



※ ドア開閉幅を記憶する為、1回目の動きはゆっくりとした動きになります。

## ■ 電気錠操作盤および、増設操作盤 (オプション) による操作方法

電気錠操作盤および、増設操作盤により、屋内 (台所等) から、玄関の電気錠 (主錠・補助錠サムターンユニット) を遠隔操作できます。

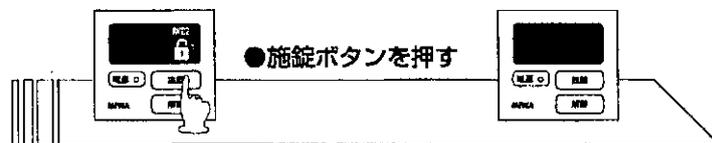
### 1. 解錠するには

解錠ボタンを押します。解錠ランプが点灯すれば、解錠完了です。



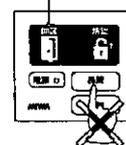
### 2. 施錠するには

施錠ボタンを押します。解錠ランプが消灯すれば、施錠完了です。



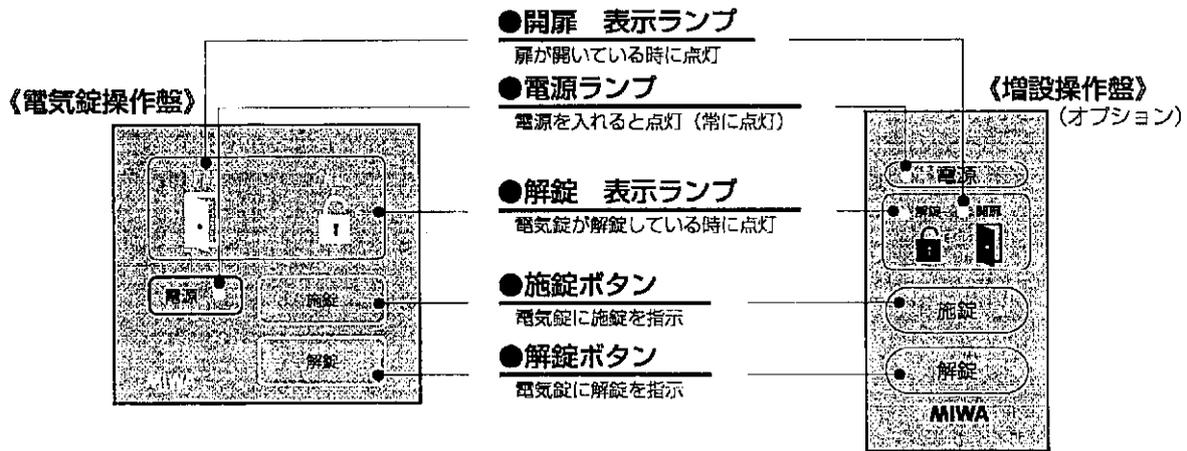
開扉ランプが点灯している状態では、施錠できません

扉を閉めてから施錠します。



### 3. 電気錠操作盤/増設操作盤 (オプション) のランプ表示

- 開扉ランプが点灯 扉が開いています。 ●開扉ランプが消灯 扉が閉じています。
- 解錠ランプが点灯 主錠・補助錠が、両方とも解錠しています。
- 解錠ランプが消灯 主錠・補助錠が、両方とも施錠しています。
- 解錠ランプが点滅 主錠または、補助錠のどちらか一方が、解錠しています。
- 解錠ランプと、開扉ランプが交互に点滅 電気錠が、正常に動作していません。扉および、電気錠の取付け状態をご確認ください。



## ■ リモコンによる操作方法

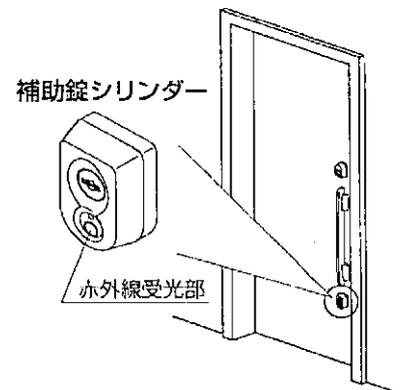
リモコンキーの発光部を、赤外線受光部に向け操作します。

### 【解錠するには】

解錠ボタンを押します。解錠動作を開始します。解錠動作中、下部シリンダーのLEDランプが緑色に点灯します。解錠動作が完了するとLEDランプが、2回点滅し、ブザーが2回「ピッピッ」と鳴ります。

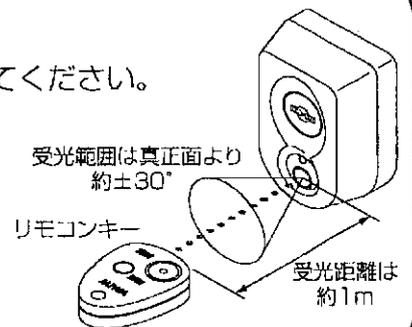
### 【施錠するには】

施錠ボタンを押します。施錠操作を開始します。施錠動作中、下部シリンダーのLEDランプが緑色に点灯します。施錠動作が完了するとLEDランプが、1回点滅し、ブザーが1回「ピッ」と鳴ります。



## ご注意

- 閉錠時は「補助錠→主錠」の順にデッドボルトが動作します。両方のデッドボルトが動作完了してから、扉を操作 (開扉) してください。
- 使用状況により角度・距離が変わる場合があります。特に受光部に直射日光が当たる場合は距離が短くなります。
- 扉がきちんと閉まっていない場合に、リモコンもしくは操作盤で操作するとサムターンユニットの故障の原因となりますので一度扉を閉めてから、再度、施解錠操作を行ってください。



## ■ キー (手動鍵) または、サムターンでの操作

1. 解錠するには  
主錠および、補助錠それぞれを、キーまたは、サムターンで解錠操作します。
2. 施錠するには

### 2-1. 主錠から施錠した場合

主錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。

主錠の施錠操作に連動して、補助錠が自動的に施錠します。

### 2-2. 補助錠から施錠した場合

補助錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。

補助錠が、施錠します。主錠は、解錠のままです。

# 3.操作方法 (電気錠・電池錠)

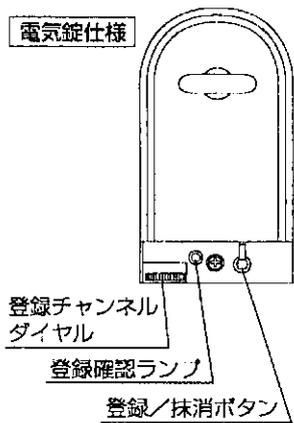
## ■ リモコンキーの登録/抹消

製品に赤外線リモコンキー (送信機) を登録してからご使用ください。

最大8個の異なったリモコンキーを登録できます。(セットには、2個付属) 8個のリモコンキーは、1~8番の登録チャンネルに、個別登録します。登録チャンネルは、ダイヤルの操作で、指定します。紛失時には、紛失リモコンキーのみを選択して抹消できますので、ダイヤルの番号と普段使用される方をメモしておくことをお勧めします。

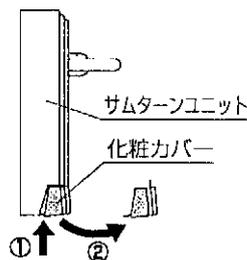
### 1. 登録方法

補助錠用サムターンユニットの化粧カバーを、外します。

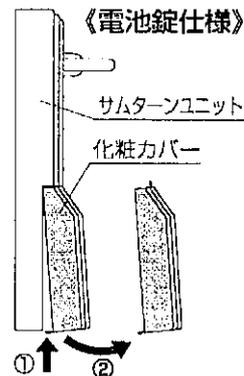


- ① 押す  
電池カバーの底面のツメを外します
- ② 手前に外す  
下方にずらしながら手前に引き出します

《電気錠仕様》



《電池錠仕様》



#### 1-1. 登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯または、点滅します。登録モードになりました。

登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により、異なります。  
点灯：選択されているチャンネルに、リモコンキーが登録されています。  
点滅：選択されているチャンネルに、リモコンキーは、未登録です。

#### 1-2. 登録チャンネルダイヤルを回転し、未登録チャンネル (登録確認ランプが緑点滅) を選択します。

#### 1-3. 受光部に登録するリモコンを向け、解錠 (施錠) ボタンを2秒以上押します。登録確認ランプがオレンジに点灯します。

#### 1-4. もう一度リモコンを受光部に向け、ボタンを押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯すれば、登録完了です。約10秒後に登録確認ランプが消灯し、運用モードに復帰します。

※2重登録 (同一リモコンキーを2チャンネル以上へ登録) はできません。

### 2. 抹消方法

#### 2-1. 登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが緑に点灯または、点滅します。登録モードになりました。

#### 2-2. 登録モードで、もう一度、登録/抹消ボタンを2秒以上押します。

「ピー」と音がして、登録確認ランプが赤に点灯または、点滅します。抹消モードになりました。

(登録モードで、登録/抹消ボタンを押すと、抹消モードになります。)

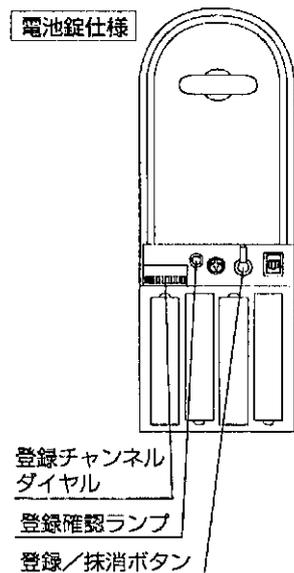
登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により、異なります。  
点滅：選択されているチャンネルに、リモコンキーが登録されています。  
点灯：選択されているチャンネルに、リモコンキーは、未登録です。

#### 2-3. 登録チャンネルダイヤルを回転し、抹消するチャンネル (登録確認ランプが赤で点滅) を選択します。

#### 2-4. 登録抹消ボタンを2回押します。

登録確認ランプが点滅から点灯に変われば、抹消完了です。

約10秒後に登録確認ランプが消灯し、運用モードに復帰します。

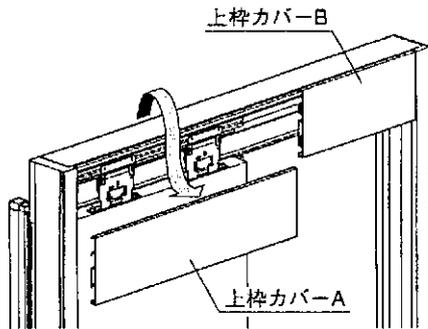


# 4.メンテナンス

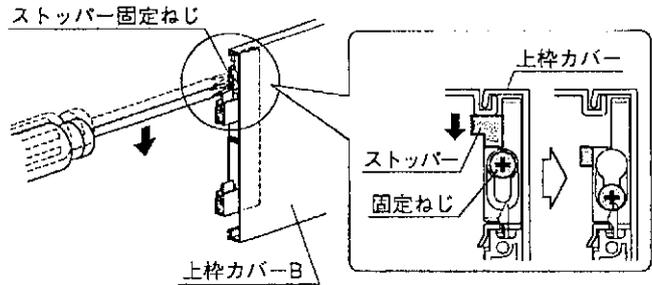
## ■ ドア

### ● 上枠カバーの取外し（ドアを外す場合はこの作業が必要です）

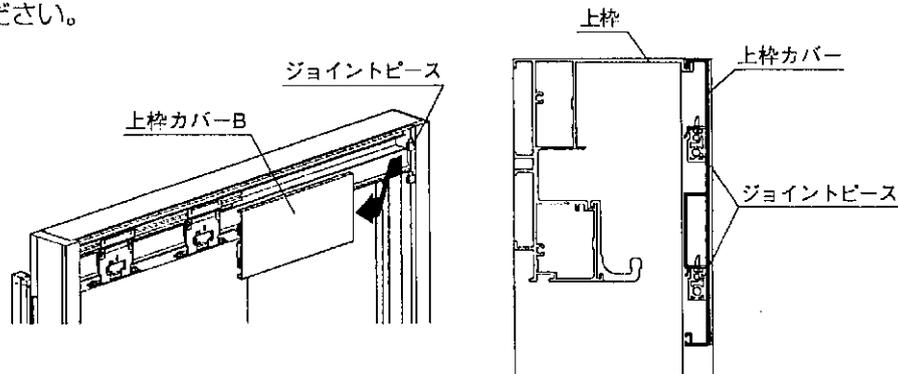
1. 上枠カバーA(長い方)を上へずらすように持ち上げてください。



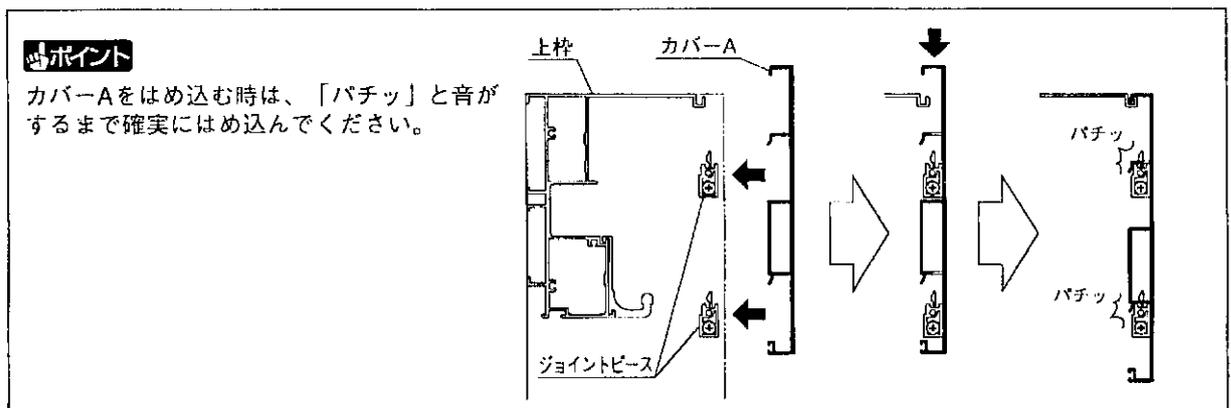
2. 上枠カバーBのストッパー固定ねじをゆるめ、ストッパーを下げた後ねじを締め込んで上枠カバーBを外せる状態にしてください。



3. 上枠カバーB(短い方)を袖側たて枠のジョイントピースから抜きとるように、横へスライドさせて取り外してください。

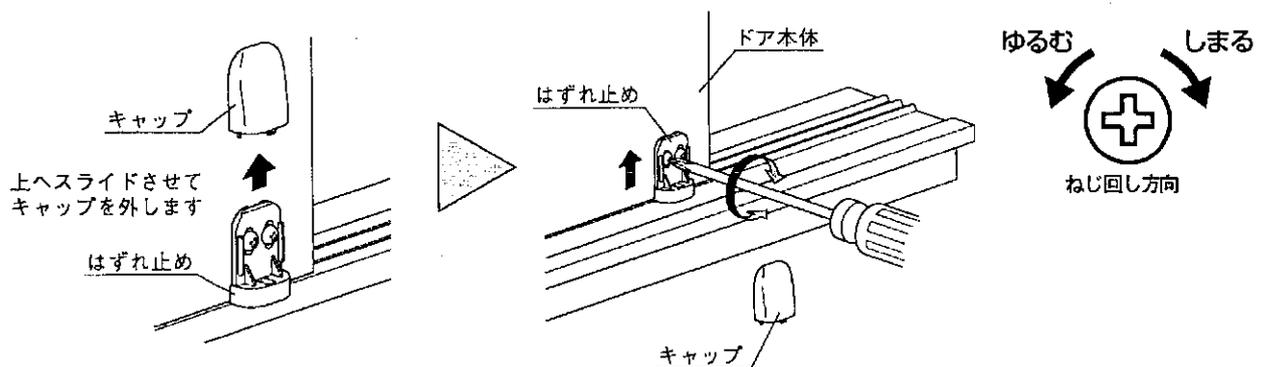


4. 上枠カバーの取付けは「1～3」の逆の手順で取付けてください。



### ● ドアの建付調整（ドアを外す場合はこの作業が必要です）

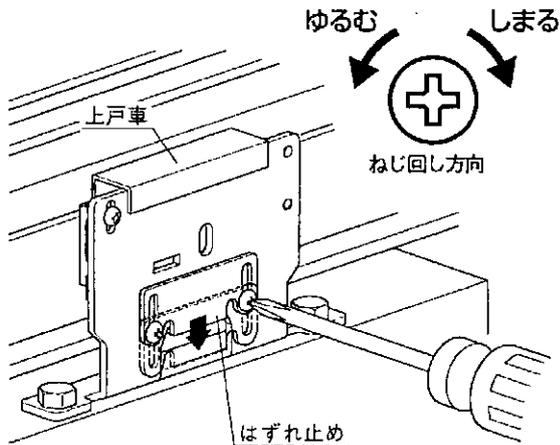
1. ドア本体下部にある「はずれ止め」のキャップをはずし、固定ねじをゆるめて上げてください。



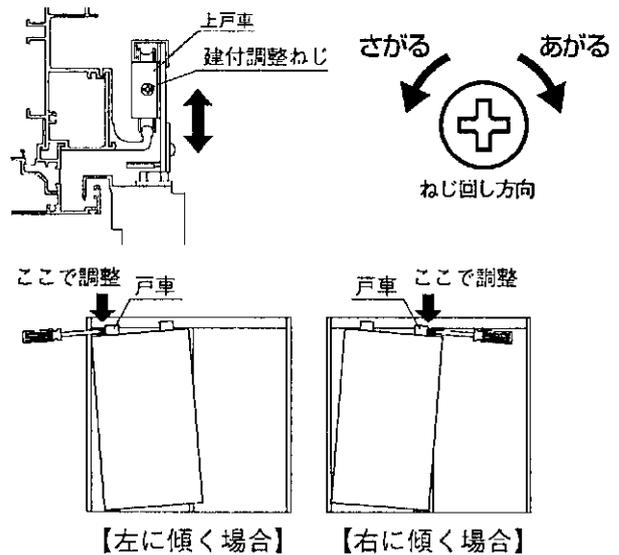
# 4.メンテナンス

## ■ ドア

2.上枠カバーを外して、上戸車の「はずれ止め」の固定ねじをゆるめて下げてください。



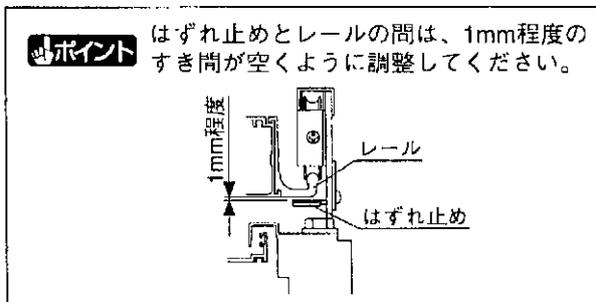
3.上戸車の横にある建付調整ねじで調整してください。



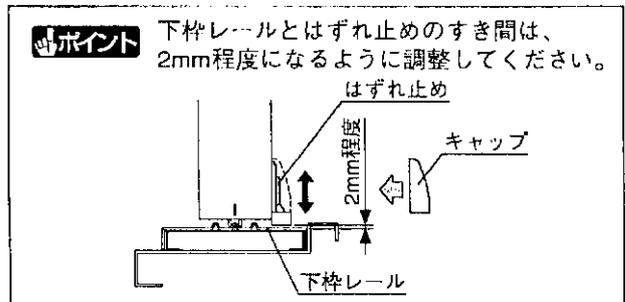
4.建付調整完了後は「1～3」の逆手順で「はずれ止め」を確実に固定してください。

**注意** 固定しないと、ドアが外れるなどの危険がともないます。

### 【上戸車「はずれ止め」の固定】

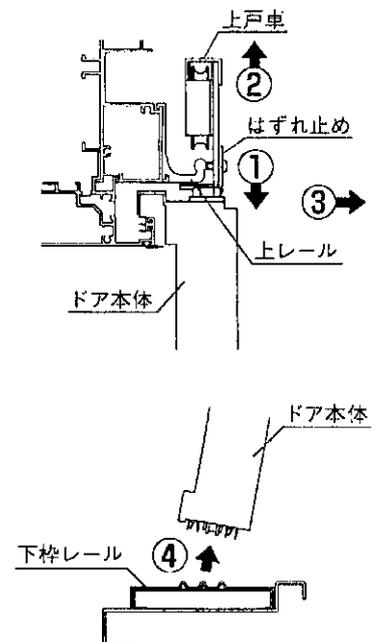
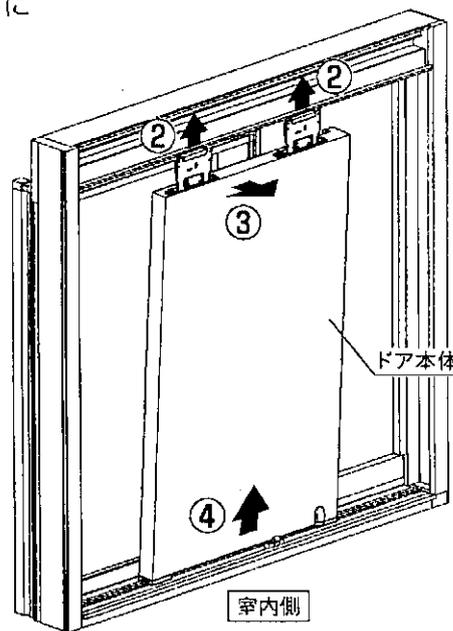
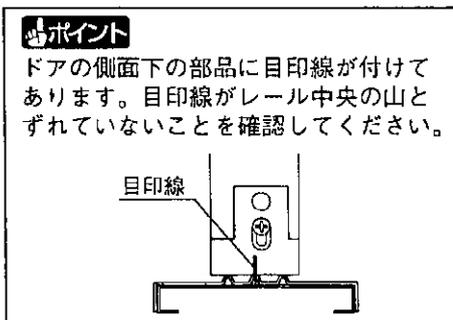


### 【ドア下部「はずれ止め」の固定】



## ● ドアの外し方

- 1.上戸車の「はずれ止め」の固定ねじをゆるめて下げてください。(「● ドアの建付調整-2」を参照)
- 2.ドアを上げて、手前に寄せるように上戸車をレールから外します。
- 3.ドアを持ち上げて、下枠レールからドア本体を外します。
- 4.ドアの吊り込みは「1～3」の逆手順で吊り込んでください。(下記ポイント参照)



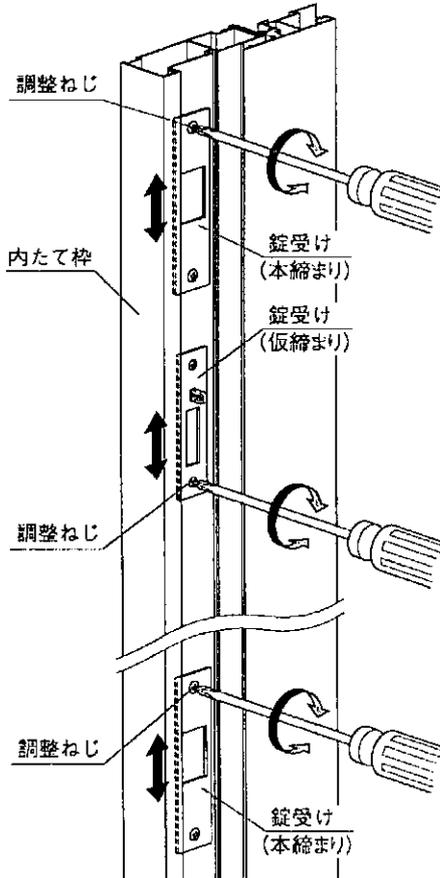
## ■ 錠受け

### ● 錠受けの位置調整（ドアを外した場合はこの作業が必要です）

1. 錠受けの固定ねじをゆるめ、上下調整してください。

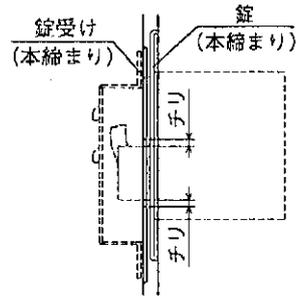
#### 注意

調整を行った後は、調整ねじを必ず締めてください。



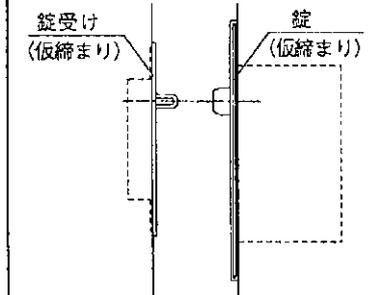
#### ポイント

本締め錠の鍵と受けの間は、上下にチリができるように調整してください。



#### ポイント

仮締め錠は、錠と受けの突起のセンターが合うように調整してください。

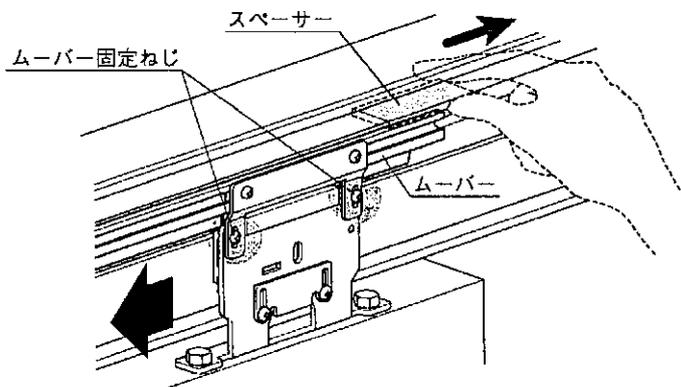


## ■ リニアモーター駆動装置

※ ドア建付調整を行った場合は、必ずムーバー位置調整を行ってください。

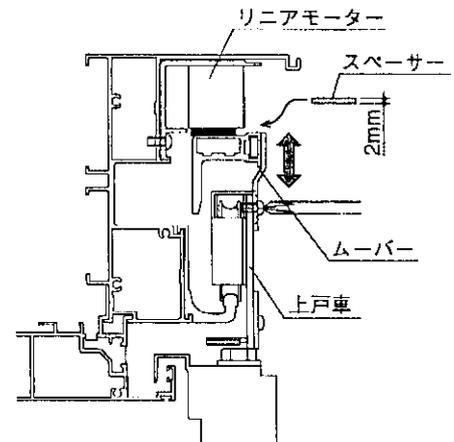
### ● ムーバーの位置調整（ドアを外した場合はこの作業が必要です）

1. ムーバー固定ねじをゆるめて、リニアモーターとムーバーの間に2mm程度のスペーサーをはさみ、すき間を調整しながら固定してください。



#### ポイント

スペーサーを抜くときは、スペーサーの端を押さえてドアをスライドさせると、作業がスムーズに行えます。



# 4.メンテナンス

## ■電池交換（電池錠）

### ●補助錠用サムターンユニットの電池交換

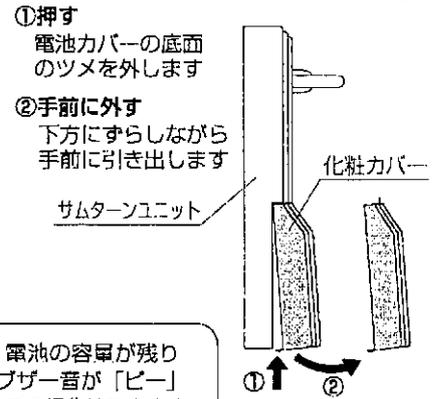
アルカリ単三電池を8本用意します。

1. サムターンユニットの底面を押して、ツメを外します。
2. 電池カバーを下方にずらしながら、手前に引き出します。
3. 電池ホルダーを取り出し、 $\oplus$  $\ominus$ を表示に合わせて電池を入れます。
4. 電池ホルダーを元に戻し、電池カバーを取付けます。

#### ご注意

・リモコンキーで、施錠時に「ピーピー……ピー」とブザーが、7回鳴る場合は、電池の容量が残りわずかです。お早めに電池の交換をしてください。そのまま使い続けると、数日でブザー音が「ピー」と1回鳴るだけで、正しく施錠できなくなります。その場合でも手動で鍵やサムターンでの操作はできます。

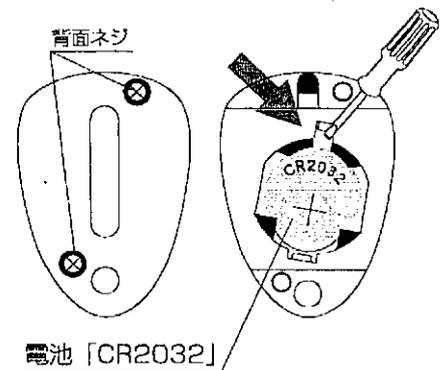
《電池カバーの外し方》



### ●リモコンキーの電池交換

リチウムボタン電池「CR2032」を1個、用意します。  
カメラ店、家電店などでお買い求めください。

1. リモコンキー背面のネジを取り外して裏ぶたを開けます。
2. 古い電池を取り出します  
電池は右図に示す矢印の位置にマイナスドライバーを挿入して外します。
3. 新しい電池の+側を上にしてケースに組み付けます。
4. 裏ぶたをもとに戻し、ネジを締めます。



#### ご注意

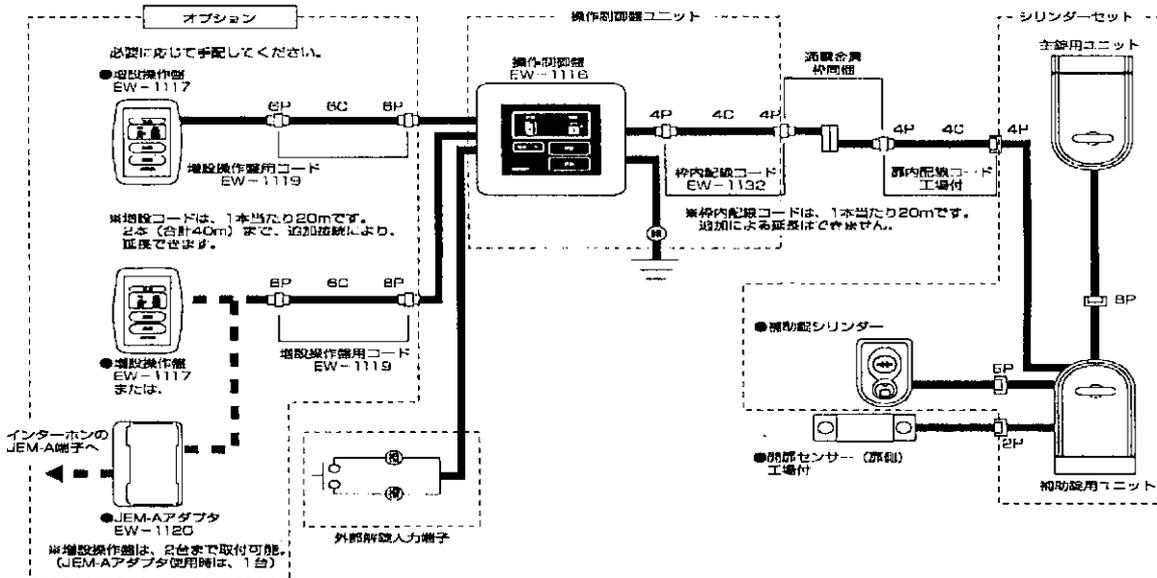
- ・お買上げ時にサムターンユニットとリモコンキーに内蔵されている電池はモニター用電池ですので、寿命は所定期間未満です。
- ・リモコンキーには強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- ・リモコンキーはむやみに分解しないでください。
- ・リモコンキーは水にぬらさないでください。  
もしも、水にぬれた場合はすぐに乾いた布などで十分に水分をふき取ってください。
- ・リモコンキーの電池の寿命は、1日20回操作で約1年です。定期的な電池交換をおすすめします。  
「作動距離が短くなってきたな」と感じたら、早目に電池を交換してください。

# 5.商品仕様

## ■ リニアモーター駆動装置

項目		仕様	
全体	所要電源容量	AC100V±10% 50/60Hz 4A	
	使用温度範囲	-10~40℃	
	消費電力 (at AC100V)	作動時平均	0.16Wh/回
		待機時	2.8W
	制御方式	マイコン制御	
	モータ種類	ブラシレス磁石可動型リニアDCモータ	
機能	アシスト起動基本動作	ドアを手動で16mm以上動かすことにより起動、全開し、開停止時間経過後、全開	
	電気錠起動基本動作	電気錠からの解錠信号により全開し、開停止時間経過後、全開	
	自動ストローク設定	電源投入後、自動学習動作によりストローク測定し、記憶	
	セーフティリターン機能	動作時に次の状態を検出し、反転動作する 次回動作時は反転位置で一旦停止する ●開動作中・・・1秒以上停止、16mm以上反転 ●閉動作中・・・1秒以上停止、16mm以上反転、ドア速度半減	
	セーフティストップ機能	開動作中に反転機能が働き、次回閉動作中に同位置（前回反転した位置）で再度反転機能が働いた場合、全開動作しドア停止する（0.3秒間ブザーを鳴らす）	
	開端保持機能	次の方法により全開位置でドアを開放状態にする ●全開位置にあるドアを開時間+3秒以上開く方向にドアを押す ●または、開動作中に全開位置付近にドアが移動した時に、手でドアを全開位置にすばやく押付ける 全開保持機能が働いた場合、0.3秒間ブザーを鳴らす 開端に停止したドアは自動で閉動作せず、アシスト（8cm以上）により閉動作する	
エンジン過熱保護機能	マイコン制御によりモーターコイル温度を監視し、設定値以上になると保護が作動（開停止時間 10sec）		
表示	電源ランプ	電源供給時 緑点灯（電源投入時 約5秒間点滅）	
	エラーランプ	過熱保護が作動中 赤点灯	

## ■ 電気錠構成図



### 一般仕様（操作制御盤）

- 回線数（扉の数） 1回線（主錠・補助錠各1台）
- 基本機能 電気補助錠の制御
- 増設操作盤収容数 2回路（JAM-Aアダプタ接続時は、1回路）
- 外部入力 解錠入力 1回路
- 材質 ABS樹脂
- 使用温度 0~40℃ 30~90RH 結露なきこと（屋内使用）
- 電源 AC100V±10% 50/60Hz 消費電力12VA

# 6. 「故障かな?」と思ったら

症状		点検項目	処置	
ド ア  (a)	1	ドアが動かない、または ドアの動きが重い。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●戸車（ドア上部）がレールから外れていませんか？</li> <li>●ドア（下部）が基準位置からずれていませんか？</li> <li>●下枠などにゴミが付着していませんか？</li> <li>●ドア下部のゴム（気密材）は磨耗していませんか？</li> <li>●ドアの戸車は磨耗していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●P.14を参考に建てこみ直してください。</li> <li>●P.14を参考に、ドア軽く押して、基準位置にあわせてください。押しても動かない場合は、P.14を参考に建てこみ直してください。</li> <li>●ゴミを取り除いてください。</li> <li>●経年劣化により、部品交換が必要です。施工店様、工務店様に連絡をおねがいします。※日頃のお手入れにより磨耗の具合が変化します。</li> </ul>
	2	開閉時に枠とドアがこすれる。 またはあたる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ドアの反りが発生していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●正常です。当商品は高い断熱性能を保持している為、冬場の朝など、内外の気温差が大きい時、まれに反りが発生する事があります。気温差が小さくなるにつれ、ドアの反りは元に戻ります。</li> </ul>
	3	錠がかかりにくい。 またはかからない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●錠のデッドボルトの取付位置は正常ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●P.15を参考に調整を行ってください。</li> </ul>
	4	錠の差し込みが固い。 または差し込んでもスムーズに操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご使用の錠は、本商品の錠ですか？</li> <li>●錠穴が凍結していませんか？</li> <li>●錠穴に汚れやほこりが付着していませんか？</li> <li>●錠が変形もしくは磨耗していませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●正しい錠で操作してください。</li> <li>●市販のスプレー式錠穴用凍結防止剤・解氷材をふきかけてください。※お湯を錠穴にかけるのは絶対におやめください。再度凍結のおそれがあるだけでなく、錠内部の腐食の原因となります。</li> <li>●汚れやほこりを取り除いてください。そのあと、鉛筆の芯の粉（黒鉛）を、キーにまぶし、2~3回出し入れするとより効果的です。</li> <li>●正しい状態の錠で使用してください。</li> </ul>
	5	たて枠とドアの上側、もしくは下側にすき間がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経年変化により鴨居の下がりや柱の傾きが発生し、枠が傾いているなどが考えられます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●P.13・14を参考に再度建付け調整をお願いします。</li> </ul>
	6	全閉時に、錠をかけてもドアがガタつく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●錠のデッドボルトと錠受けには、ある程度のすき間を見ております。ガタが無いと、かかりにくいなどの原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●正常です。</li> </ul>
	7	下枠から水が入ってきた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●下枠排水部にゴミなどがたまっていませんか？</li> <li>●本商品より外側に、スロープなどの地面との高低差はありますか？</li> <li>●本商品より外側に、屋根になるものはありますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カバーをはずし、ごみを取り除いてください。</li> <li>●本商品は、ポーチ、スロープや屋根により、通常の風雨を防げることや、居室と違い土間がタイルなどで仕上げられる事を想定し、JISに規定される水密性能を保持しておりません。そのため、強風雨時に下枠から雨水が入ることがあります。</li> </ul>

※ 以下の結果、まだ直らない場合は、販売店までご連絡ください。

	症状	点検項目	処置
ドア (a)	枠、またはドアに粒状の汚れがでてきた。	●製品にごみなどが付着していませんか？	●別冊ユーザーマニュアルの第3章、上手なお手入れ方法を参考に清掃をしてください。
		●近くに交通量の多い道路などはありませんか？ ●近くに海などはありませんか？ ●近くに工場などはありませんか？	●立地条件により、こまめな清掃が必要です。 ●別冊ユーザーマニュアルの第3章、上手なお手入れ方法を参考に清掃をしてください。
		●酸性、またはアルカリ性のクリーニング材を使用していませんか？ ●研磨剤の入ったクリーニング材を使用していませんか？	●酸性、またはアルカリ性のクリーニング剤や、研磨剤の入ったクリーニング剤は使用しないでください。またお手入れ方法は、別冊ユーザーマニュアルの第3章、上手なお手入れ方法を参考に清掃をしてください。
リニア (b)	1 ドアが動かない。	●電源スイッチをONにしても5秒間は動きません。 ●モニターランプは点灯していますか？	●正常です。 ●ブレーカーを入れてください。 ●電源スイッチを入れてください。
	2 ドアが動いている途中で反転する。	●電源スイッチを切った状態で、手で軽く(1kg前後の力で)開閉できますか？	●軽く動けば、電源スイッチを入れて、P.10の操作方法で復帰してください。
	3 ドアが最後まで開かないまたは閉じない。	●障害物はありませんか？ ●ホコリやゴミがたまっていますか？	●障害物を取り除いてください。(10ページ)
	4 ドアの開閉速度が遅い。	●電源スイッチを入れた最初に1往復はドア開閉幅測定のため、低速で動きます。	●正常です。(10ページ)
	5 ドアの開く速度が遅い。	●開いている途中でぶつかった後の開く動作ではありませんか？	●正常です。(10ページ)
	6 ドアの開閉速度を速くしたいまたは遅くしたい。 開いてる時間を変えたい。	●開閉速度および開時間の変更はおやめください。事故や破損の原因となります。	_____
	7 ドアがすぐに閉まってこない。	●モニターランプが赤点灯していませんか？	●過熱保護機能が働いています。正常です。(17ページ)
	8 ドアが開放状態になってしまう。	●同じ障害物に2回当たっていませんか？ ●すばやくドアを開端に押しつけていませんか？ ●全開位置にあるドアを開時間+3秒以上ロックさせていませんか？	●障害物を取り除いてください。 ●開端保持機能が働いています。正常です。(17ページ)
	9 ドアを途中の位置で止めたい。	●電源スイッチが入っているときは途中の位置まで止まりません。	_____
	10 ドアの動きが重くなった。	_____	●P.14を参考に、ドアを押してレールに戻してください。
	11 電源スイッチを入れてもモニターランプがつかない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーが切れていませんか？	●電源プラグをコンセントに差込んでください。 ●ブレーカーを入れてください。
電気・電池錠 (c)	1 解錠/施錠が作動しない。(電気・電池錠仕様)	●リモコンの電池が切れていませんか？ ●錠は動いているが解錠/施錠が行われない。	●電池を交換してください。 ●錠受けの調整をしてください。 ●コネクタの接続を確認してください。
	2 ドアが閉じているのに開扉表示ランプが消えない。	●ドアと枠のすき間が、所定値以上に広がっていませんか？	●ドアを調整してください。

# 7.商品まめ知識

## まめ知識1

住宅の玄関ドアに太陽光があたると、パキパキ、ギンギシ、などの異音が発生したり、ドア本体に反りが発生する場合があります。

これは、断熱ドアの特徴として、サッシなどにくらべて構成部材が多く、また、その表面積も大きいために、外側と内側の温度差が生じやすく、この温度差によって発生する熱膨張の差が原因として考えられます。このような現象は、西日が、直接玄関ドアにあたったり、冬の晴れた日の朝など、気温が非常に低い時期に、玄関ドアに直接日光があたるなどすると、まれに発生する事がありますが、立地条件、季節、使用材料の特性（断熱性能が高ければ高いほど気温差が生じます。）などによりおきる不可抗力現象であり、ドアの不具合による物ではなく、また、必ず発生するものでもありません。内外の気温差が緩和される事により反りはなくなります。

## まめ知識2

強風雨時、玄関ドア・玄関引戸または勝手口ドア・勝手口引戸から雨水が侵入することがあります。玄関はポーチ屋根により通常の風雨を防げること、玄関は居室と違い土間がタイルなどで仕上げられ、濡れても問題ではなかったことなどから、玄関および勝手口（土間納まり）の出入り口に使用されるドア・引戸の施錠機構は、サッシに採用されているような、枠と障子を密着させて雨水の侵入を防止する引き寄せ構造にはなっていないのが一般的です。玄関ポーチ屋根の大きさ、勝手口の此の有無などにより、強風雨時にドア・引戸の下部から雨水が土間に入ることがありますが、製品の不良ではありません。

# 8.商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことをお約束するものです。保証期間中に故障・破損などの不具合（以下、不具合という）が生じた場合には、施工店、工務店、販売店または当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

### ■ 保証期間

施工者よりの引き渡し日から2年間（電装部品については1年間）

### ■ 保証内容

取り扱い説明書、本体ラベル、その他注意書きに従った正常な使用の状態を保証期間内に不具合が生じた場合には、無料修理いたします。

### ■ 免責事項

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

イ． お客様の使用上の誤りまたは調整不備などによる不具合

ロ． お客様の修理または改造による不具合

ハ． 環境が特に悪い地域またはその場所での腐食または不具合

たとえば、海岸地帯での塩害、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜鉛酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着して起こる腐食、高温・低温・多湿による不具合

ニ． 施工不備による不具合

ホ． 当社の表示を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合

ヘ． 天災その他の不可抗力（暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、商品の有する性能を超える事態が発生した場合の不具合

ト． 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合

※ 保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※ 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

# 9.修理依頼について

## 【修理依頼について】

修理のご依頼にあたっては、次のことをお知らせください。

- ・商品名
  - ・入居年月日
  - ・施工業者
  - ・破損状況や不具合状況
- 例) ・ドアのガラスが割れた。  
・ドアの戸車が破損した。

■メモ（おぼえのため記入しておくとう便利です。）

商品名	断熱スライディングドア
入居年月日	年 月 日
施工業者	( ) —
備考	